

展示関連イベント

12/7のワークショップ以外は事前参加申し込みは不要です。

また、12/14, 21のイベントは手話通訳があります。

その他、展示やイベントに関するお問い合わせは、中村までご連絡ください。

中村江里 (enakamura@sophia.ac.jp)

12/7 (土)

10:00~12:30 絵画と対話するワークショップ (ミュージアム2階セミナー室1)

※こちらのワークショップは、対象年齢18歳以上とさせていただきます。

坂本正直が遺した、絵画、手帳、スクラップブックは、私たちに何を語りかけるのでしょうか？このワークショップでは、ギャラリートークの後、小グループでインタラクティブに展示を鑑賞したり、簡単なアート表現 (からだの動き・散文・イメージなど) を使って絵画や展示品と対話したりします。展示作品を事前にご覧いただくことをおすすめします。

所 薫子 (坂本正直記念館)

笠井 綾 (宮崎国際大学国際教養学部准教授)

村本 邦子 (立命館大学大学院人間科学研究科教授)

※ワークショップは定員10名で事前申し込みが必要です。

以下のフォームもしくはURコードからお申し込みください。

<https://forms.gle/bYx2wvAofubK5B9D8>



12/14 (土)

10:30~11:20 対談 (ミュージアム2階ピースコモンズ)

坂本正直の作品は出身地の宮崎県を中心に、海外にも收藏されています。それらの作品はどのように受け継がれていくのでしょうか。作品を預ける側、受け取る側の思いと博物館の裏側を通して、資料を伝えていく意味を考えます。

所 薫子 (坂本正直記念館)

田 敏 美 紀 (立命館大学国際平和ミュージアム学芸員)

11:30~12:00 ギャラリートーク (ミュージアム1階企画展示室)

所 薫子 (坂本正直記念館)

12/21 (土)

10:30~11:00 ギャラリートーク (ミュージアム1階企画展示室)

所 薫子 (坂本正直記念館)

11:10~12:00 対談「父の戦場体験と向き合うことの意味と困難」
(ミュージアム2階セミナー室1)

家族の中に閉じ込められた戦争の記憶、特に戦場での加害行為と向き合うことは時に痛みを伴います。それでも向き合うことの意味や困難をどのように考えるか、本展示の企画者二人が語り合います。

所 薫子 (坂本正直記念館、坂本正直長女)

中村 江里 (上智大学文学部准教授)